

表彰区分	マロニエ建築賞	
作品名	益子町地域振興拠点施設「道の駅ましこ」	
所在地	芳賀郡益子町長堤 2271	
用途	道の駅	
建物概要	構造：鉄筋コンクリート造	敷地面積：18,011.88 m ²
	階数：地上1階	延べ面積：1,328.84 m ²
建築主	栃木県芳賀郡益子町益子 2030 益子町	
設計者	東京都港区赤坂 9-5-6 赤坂ハイツ 501 株式会社マウントフジアーキテクトスタジオ一級建築士事務所	
施工者	東京都新宿区津久戸町 2-1 株式会社熊谷組首都圏支店	
講評	<p>益子町の南部、山々に囲まれた田園地帯に立地した本建築は、「益子らしさ」を追求し、空間形態、建築材料、景観などの地域性が色濃く表現されていた。</p> <p>町有林からの八溝杉の集成材による山型の大架構が、最大スパン 32m の一体感のある大空間を生み出しており、その異なる位相で 3 列に並列した大屋根が、周囲に連なる山並みを表現している。架構を受ける台座は、鉄筋コンクリートに益子の陶土を建築用にブレンドして塗った土壁仕様としており、左官技術の伝承にも寄与したものである。</p> <p>また建築物が周囲の景観に見事に溶け込んでいると同時に、地域の山々、田畑などのありふれた田園風景の価値を高める存在にもなっている。建築プロセスにおいても、地域住民の意見を随所に反映し、地域住民と観光客の交流拠点として機能している。</p> <p>本建築は、「益子らしさ」にこだわった独創的なデザインによって実現した地域交流拠点であり、マロニエ建築賞にふさわしい作品として選考した。</p>	
		
	撮影／Eiji Kitada	